

＊今ドキ男女の結婚事情。結婚ってhappy？



©2015「グッド・ストライプス」製作委員会

グッド・ストライプス

2015年／日本／119分／PG12
監督・脚本：岨手由貴子
出演：菊池亜希子、中島歩、白田あさ美、杏子、うきよつし

11.3 [火・祝] 18:00 映像館★

11.4 [水] 10:00 映像館



★ゲスト(予定)
岨手由貴子 監督
菊池亜希子さん(女優)

自由奔放な文化系女子の緑と、優柔不断なおぼっちゃま男子の真生は、交際して4年。倦怠期を迎え、別れを考えていた矢先に緑の妊娠が発覚。育った環境も価値観も全く違う二人は、同棲を始めるも、揉めてばかり。しかし結婚に向けて準備を進めるうちに、たがいのルーツや家族への想いを知っていくことになり…。

ここがオススメ！

女優・モデルとしてだけでなく、自ら編集長を務める「菊池亜希子ムックマッシュ」を発刊するなど、多彩な活躍で人気の菊池亜希子と、NHK連続テレビ小説「花子とアン」で注目された中島歩が、今ドキの男女を好演。結婚ってメンドクサイけどいことあるの？そんなテーマを軽快なタッチで描いた、岨手由貴子監督の長編デビュー作。

＊多彩な顔で「魅せる斎藤 工」の本質、ココに結実！



©2014「虎影」製作委員会

虎影

2014年／日本／94分
監督・脚本・原作・編集・特殊造型監督・キャラクターデザイン：西村喜廣
出演：斎藤 工、芳賀優里亜、しいなえいひ、津田寛治、石川樹
●第33回リュッツェル国際ファンタスティック映画祭2015出品
●第48回シッチェス・カタロニア国際映画祭ミッドナイトエクストリーム部門出品

11.6 [金] 16:50 小劇場

11.7 [土] 19:05 小劇場

かつて、「最強」の名を欲しいままにした虎影は、6年前に忍びの道を捨て、里の片隅で家族と静かに暮らしていた。しかし妻と息子を人質に取られてしまい、隠された財宝が記された二つの「巻物」をめぐる命懸けの争奪バトルに巻き込まれていく。果たして財宝は誰の手に？そして虎影を待ち受ける運命とは…。

ここがオススメ！

世界が目にする特殊造形プロデューサー、西村喜廣と、彼を敬愛する人気俳優の斎藤工が強力タッグ！二人の素顔が投影された本作は、実直すぎるヒーローであるがゆえ、時としてコミカルに映る。実写とCGを融合させたオリジナリティ溢れる映像と、家族を持つ父親の普通の家族愛が炸裂する、新時代の忍者アクション・エンターテインメント！

＊ほっこり。ちいさい秋みつけた。



©17 滝見いく 製作委員会

滝を見にいく

2014年／日本／88分
監督・脚本：沖田修一
出演：根岸遙子、安澤千草、萩野百合子、桐原三枝、黒田大輔

11.4 [水] 19:30 映像館

11.6 [金] 10:00 映像館

11.7 [土] 12:50 小劇場★

★ゲスト(予定)
沖田修一 監督

ここがオススメ！

本映画祭でも『キツツキと雨』『横道世之介』が大好評だった沖田修一監督のオリジナル脚本、「40歳以上の女性・経験問わず」のオーディションで選ばれた、「おばちゃん度100%」の女性たちのささやかな冒険に、なぜか若い若さめ心躍る。くすりと笑い、ほろりとさせられ、前向きになれる、紅葉の季節にピッタリの一本。

＊最期の夏、世界にしがみつこうに、恋をした。



©2015「トイレのピエタ」製作委員会

トイレのピエタ

2015年／日本／120分
監督・脚本：松永大司／原案：手塚治虫
出演：野田洋次郎、杉咲花、リリー・フランキー、市川紗椰、大竹しのぶ、宮沢りえ

11.6 [金] 18:30 映像館

11.8 [日] 10:20 映像館★



★ゲスト(予定)
松永大司 監督
杉咲花さん(女優)

画家への道を諦め窓拭きのバイトをしていた宏は、余命3ヵ月を宣告された。偶然出会った女子高生・真衣も複雑な環境で辛い思いをしながら生きていた。「今から死んじゃおうか？」真衣の一言をきっかけに心を通わせる二人。宏はかつての夢や、真衣への想いを強くするが、残された時間はわずかだった。

ここがオススメ！

手塚治虫が死の直前に残した「トイレのピエタ」のアイデアメモ。その存在を約10年前に知った監督が、ロックバンド「RADWIMPS」のボーカル&ギターとして絶大な支持を集める野田洋次郎を主演に迎えて作り上げた長編デビュー作。窮屈な毎日に苛立ちながら、愛を知り変わっていく少女を演じた杉咲花の力強い存在感に胸打たれる。

＊最低男の最高のローリングストーンムービー



©2015「ローリング」製作委員会

ローリング

2015年／日本／93分
監督・脚本：富永昌敬
出演：三浦貴大、柳英里紗、川瀬陽太、井端珠里、杉山ひこひこ、高川裕也
●第19回バンダナ国際ファンタスティック映画祭2015出品
●第23回インダストリアル映画祭出品
●第34回リュッツェル国際映画祭出品

11.6 [金] 16:00 映像館

11.8 [日] 15:50 映像館★

★ゲストトークあり(予定)

10年前に盗撮事件を起こして失踪した元・高校教師の権藤。再会した教え子に糾弾され、今はおしぼり業者で働く貴一には東京から連れてきたキャバクラ嬢、みはりを奪われてしまう。貴一は教師としてのあるべき姿を求め、どん底に落ちた権藤を救おうとするが、盗撮された人物をきっかけに芸能事務所を巻き込む騒動に…。

ここがオススメ！

川瀬陽太が演じる先生の転落ぶりがお見事。スクリーンに映える柳英里紗の色っぽさ、三浦貴大の生来の気質を感じさせるケレン味のなさ。オリジナル脚本のセリフが三者の個性に息吹きを与え、化学反応を誘発している。心ざわつかせる音楽やナレーションの挿入など、鬼才・富永昌敬の演出が隅々まで冴えわたる。

＊情けなくも愛おしいオトナたちの再生物語



©2015 堀江 製作委員会

お盆の弟

2015年／日本／107分
監督：大崎章／脚本：足立 紳
出演：濱川清彦、光石 研、岡田浩暉、渡辺真起子、河井青葉、田中要次

11.4 [水] 13:10 映像館

11.7 [土] 13:20 映像館★

★ゲスト(予定)
大崎章 監督
足立 紳 さん(脚本家)

◎ 副音声イヤホンガイド付上映

売れない映画監督のタカシは兄の暮らす実家に戻って脚本作りに励んでいる。成功したら妻とヨリを戻せると必死だ。そんな折、悪友の藤村を介して知り合った女性・涼子を兄に紹介するはずだったが、彼女はタカシに対して本気になってしまう。一方、別居中の妻からは離婚を切り出され、映画の企画は難航し…。

ここがオススメ！

監督は『キャッチボール屋』(2005)で第16回日本映画批評家大賞新人監督賞を受賞。新作が待ち望まれていた大崎 章。『キャッチボール屋』に続き脚本を手がけたのは、『百円の恋』(2014)で第一回松田優作賞を受賞した足立紳。不惑の年を前にして未だに迷い、日々もがきながら再起を図る男の姿をやさしく描き出す。

11.3 [火・祝] → 8 [日]

会場：川崎市アートセンター

11.3 [火・祝]	映像館	10:40 ★ゲスト(予定)	14:30 ★ゲスト(予定)	18:00 ★ゲスト(予定)
		私の少女 [119分]	物置のピアノ [115分] [日本語字幕付上映]	グッド・ストライプス [119分]
11.4 [水]	小劇場	10:20 ★ゲスト(予定)	15:30 ★ゲスト(予定)	
		【ジュニア映画制作ワークショップ発表会】ムツマン	【活弁付上映】サンライズ [95分]	
11.5 [木]	映像館	10:00	13:10	15:50
		グッド・ストライプス [119分]	お盆の弟 [107分] [副音声イヤホンガイド付上映]	6才のボクが、大人になるまで。 [166分]
11.6 [金]	映像館	10:20	12:50	16:30
		365日のシンプルライフ [80分] [保育サービス]	6才のボクが、大人になるまで。 [166分]	神々のたそがれ [177分]
11.7 [土]	小劇場	10:00	13:00	17:30
		アリスのままで [101分] [保育サービス]	KANO ～1931 海の向こうの甲子園～ [185分]	私の少女 [119分]
11.8 [日]	映像館	10:00	13:00	16:00
		滝を見にいく [88分]	物置のピアノ [115分] [副音声イヤホンガイド付上映] [日本語字幕付上映]	ローリング [93分]
11.9 [月]	小劇場	10:30	13:40 ★ゲスト(予定)	16:50
		私の少女 [119分]	それでも僕は帰る ～シリア 若者たちが求め続けたふさと～ [89分]	虎影 [94分]
11.10 [火]	映像館	10:30	13:20 ★ゲスト(予定)	16:50 ★ゲスト(予定)
		喜劇 駅前団地 [89分]	お盆の弟 [107分] [副音声イヤホンガイド付上映]	神々のたそがれ [177分]
11.11 [水]	小劇場	10:00	12:50 ★ゲスト(予定)	16:00 ★ゲスト(予定)
		それでも僕は帰る ～シリア 若者たちが求め続けたふさと～ [89分]	滝を見にいく [88分]	スクリーンで観る ショートフィルム『セカイ』[84分]
11.12 [木]	映像館	10:20 ★ゲスト(予定)	13:50	15:50 ★ゲスト(予定)
		トイレのピエタ [120分]	365日のシンプルライフ [80分]	ローリング [93分]
11.13 [金]	小劇場	10:00 ★ゲスト(予定)	11:35 ★ゲスト(予定)	15:10 ★ゲスト(予定)
		《いいな広野 わが町発見》 ～ふるさと創造・映像教育プロジェクト～	【凱旋上映!!】未来選択	KANO ～1931 海の向こうの甲子園～ [185分]

チケット料金	前売一律	当日	
		一般・シニア	大学生・専門学校生・高校生以下・障がい者・児童(一名まで)
通常プログラム	1000円	1200円	1000円
事前申込ワークショップ付 『365日のシンプルライフ』(11月8日)		2000円	※映画鑑賞のみ場合は事前予約不要、 通常プログラムのチケット料金
活弁付上映『サンライズ』		1500円	
かわさきシネマアワード『喜劇 駅前団地』		1000円	
11.3 [火・祝] [ジュニア映画制作ワークショップ発表会]『ムツマン』 11.8 [日]『いいな広野 わが町発見』 [凱旋上映!!]「未来選択」		入場無料 当日整理券発行	

前売券購入方法 [日時指定・全席自由・整理番号付]

●川崎市アートセンター2F 映画祭チケット受付 販売期間：10.11[日]ー11.7[土] 11:00ー19:00
※10.13[火]、10.19[月]、10.26[月]、11.2[月]は販売いたしません ※10.12[月・祝]、10.18[日]、10.25[日]、11.1[日]は18:00
までの販売となります ※各プログラムの前日まで販売 ※会期中は9:30より販売いたします

●チケットぴあ 販売期間：10.11[日]ー11.1[日]
【店舗直接購入】チケットぴあ店舗、サークルK・サンクス、セブンイレブン
【インターネット購入】http://t.pla.jp/cinema/
【電話予約】TEL:0570-02-9999
【インターネット決済済み/電話予約済みのチケットの発券】
チケットぴあ店舗、サークルK・サンクス、セブンイレブン

★購入には各劇場専用Pコードが必要です
アートセンター／映像館 P:554-783
アートセンター／小劇場 P:554-784

当日券購入方法 [日時指定・全席自由・整理番号付]

●販売場所：川崎市アートセンター2F 受付にて、9:30より販売

主催) NPO法人KAWASAKIアーツ

共催) 川崎市、川崎市アートセンター(川崎市文化財団グループ)、川崎市教育委員会、日本映画大学、(一財)川崎新都心街づくり財団、昭和音楽大学

(後援)「映画のまち・かわさき」推進フォーラム、麻生区文化協会、(公財)川崎市生涯学習財団、NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり

(協力・協賛) 小田急電鉄(株)、イオンエンターテイメント(株)、イオン新百合ヶ丘ショッピングセンター、小田急新百合ヶ丘エスロード、ホテルモリノ新百合
丘、川崎信用金庫、新百合駅周辺開発(株)、(株)エーティー、(株)北島工務店、香港飲茶料理シノワーズ、(有)カンガルー、暮野堂、マプリ専門店街、川崎商
工会議所、(一財)川崎市観光協会、毎日新聞社、東京フィルメックス、合同会社東風、麻生.tv、J.COMせたまち、稲田ニュース社、NPO法人Ak-press、(株)タウン
ニュース社、マイタウン21、ミスモ編集部

イラスト：蓮沼まるみ デザイン：(有)サンルーフ日出嶋昭男、蓮沼まるみ



11.3 [火・祝] → 8 [日]

会場：川崎市アートセンター映像館・小劇場

しんゆり映画祭2015

11.3 [火・祝] → 8 [日]

川崎市アートセンター映像館・小劇場

新作がめじろ押し。
映画のお祭り、今年も開催！

- 上映チケットは購入時に整理番号が入ります。
全ての会場で整理番号順でのご入場となります。
- 本映画祭では、全国共通鑑賞券はご利用できません。
- 学生の方は学生証をご提示ください。

<ATTENTION>

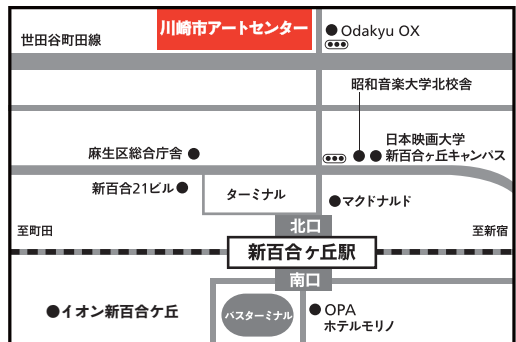
- ・会場は全席自由席です。
- ・前売売の作品については、当日券を若干枚数ご用意しております。
- ・チケットは座席数のみの販売となります。立見はできません。
- ・上映時間、ゲストなどは当日一部変更となる場合がございます。
- ・チケットの払い戻し、交換、再発行はいたしません。

アルテリオ・シネマ会員の皆さまへ
映画祭上映作品はポイント対象外。会員割引、招待券などの特典は利用できません。

会 場 川崎市アートセンター 〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1

お問合せ NPO法人KAWASAKIアーツ・映画祭事務局
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビルB2F
TEL 044-953-7652 FAX 044-953-7685
http://www.siff.jp

「しんゆりマルシェ」での配布の許諾を得ています。



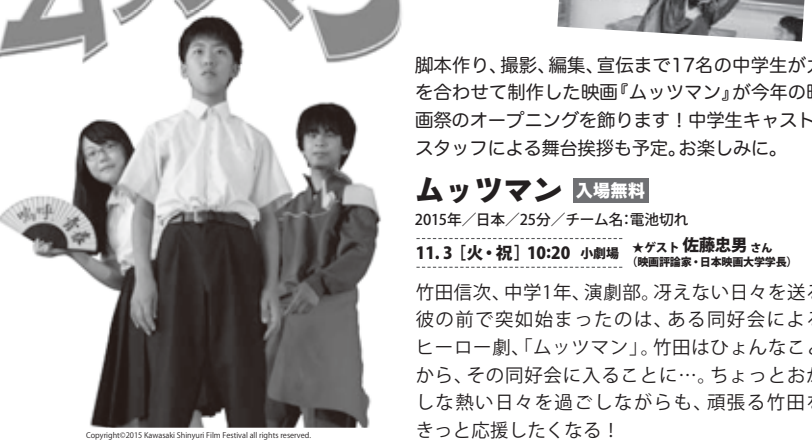
車でお越しの方へ●川崎市アートセンター駐車場はございません。Odakyu OX万福寺店駐車場のサービス券(90分まで)を200円で発行いたします。※但し、ご鑑賞当日のご利用に限りません。※周辺道路や駐車場の混雑が予想されます。公共の交通機関(電車)のご利用をお勧めいたします。

映画祭最新情報は公式HPで！
http://www.siff.jp

ジュニア映画制作ワークショップ

今年の映画祭はこの映画から始まる!

ムッツマン



脚本作り、撮影、編集、宣伝まで17名の中学生が力を合わせて制作した映画『ムッツマン』が今年の映画祭のオープニングを飾ります！中学生キャスト・スタッフによる舞台挨拶も予定。お楽しみに。

ムッツマン 入場無料
2015年／日本／25分／チーム名：電池切れ

11.3 [火・祝] 10:20 小劇場 ★ゲスト 佐藤忠男 さん (映画評論家・日本映画大学学長)

竹田信次、中学1年、演劇部。冴えない日々を送る彼の前で突然始まったのは、ある同好会によるヒーロー劇、『ムッツマン』。竹田はひょんなことから、その同好会に入ることに…。ちょっとおかしい熱い日々を過ごすながらも、頑張る竹田をきっと応援したくなる！

Copyright©2015 Kawasaki Shingyū Film Festival all rights reserved.

スクリーンで観るショートフィルムのセカイ

TVCMやMVのみならず、ネット配信やコンビニのDVD販売、通勤通学途中的車内ビジョンまで、身のまわりに溢れるショートフィルム。どんな人たちが関わっているのでしょうか？将来有望な若手監督から、今年の映画祭で上映されるあの作品を手がけたあの監督、さらに、あの超人気俳優が撮った作品も！とっておきのショートフィルム3本を上映します。



半分ノ世界
2014年／日本／15分
監督：齊藤 工／脚本：金沢知樹(劇団fukkô)
楽曲提供アーティスト：大橋トリオ
出演：田辺桃子、井浦 新



エンドローラーズ
2015年／日本／29分
監督・脚本：吉野耕平
出演：三浦貴大、でんでん、久野雅弘、梅舟惟永、勝倉いず子



豆大福もがたり
2013年／日本／34分(メイキング含む)
監督：沖田修一／脚本：前田司郎
出演：菊池亜希子、黒田大輔、中島 步、志賀廣太郎

全日制高校に通う女子高生と、定時制高校に通う青年との、机の落書きを介した心の交流。単純な男女の恋愛ではなく、精神的な深い繋がりを描く今までにないラブストーリー。本作は映画『虎影』、ドラマ『昼顔』など俳優としても活躍する齊藤工監督の第二作品であり、2015年国際エミー賞デジタル部門『デジタル・プログラム：フィクション』ノミネート作品。

群像屋の-middleが喪主の昇から突き付けられた無理難題。「弟(故人)」の仕事は工業用ロボットの金具製作。群像用ロボットを使っていた映像を作れ」。さらには「派手な音楽付けを流そう」「式にロボット呼べ」とエスカレート。さてどうなる？実写からアニメーション、CGまで幅広い制作を手振る吉野監督の文化庁委託事業「ndic：若手映画作家育成プロジェクト2014」完成作品。

世の中の誰かも3時のおやつを希望に生きる、おやつ至上主義の時代到来！豆大福、マカロン、ショートケーキ…。個性豊かなおやつ候補たちは目の前のおやつ総選挙に精を出している。女優でモデルの菊池亜希子が編集長をつとめるムック本から生まれた企画を『横道世文』の沖田修一×前田司郎のコンビが映画化。菊池亜希子による振り付け指導などメイキングも上映。

東京フィルメックス in しんゆり

優れた作品を近くの映画館で多くの人に見ていただきたいー東京フィルメックスの全面協力による企画第6弾。



私の少女
2014年／韓国／119分
監督：チヨンジュリ
出演：ペ・ドゥナ、キム・セロン、ソン・セビョク
●第67回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門正式出品
●第1回東京フィルメックスコンペティション部門正式出品

11.3 [火・祝] 10:40 映像館★
11.5 [木] 17:30 小劇場
11.6 [金] 10:30 小劇場
★ゲストトークあり(予定)

海辺の村に赴任した女性警官のヨンナムは、14才の少女ドビと出会う。継父ヨンハから日常的に暴力を受けているドビにとって、ヨンナムは自分を守ってくれる唯一無二の存在になっていく。しかし、ヨンナムの過去の秘密を知ったヨンハは彼女を追い詰め、ドビはヨンナムを守るために危険な選択をするが…。

ここがオスメ！……………
韓国を代表する女優ペ・ドゥナ×『冬の小鳥』『アジョン』で注目された天才子役キム・セロンが共演。監督は本作が長編デビューとなるチヨン・ジュリ。人を愛することを諦めていた女性警官と、絶望の中で懸命に生きる少女の物語。過酷な運命を背負った二人の女性が希望に向かって歩む姿が忘れられない。

凱旋上映！

11.8 [日] 11:35 小劇場 ★ゲスト 柳下 大 さん
「キネコ国際映画祭2015 ティーンズ・フィルム・コンペティション」にてグランプリを受賞した作品を凱旋上映！メイキングほか貴重な映像も上映予定。
「こんな世界嫌い…。運動も勉強も何もかも上手くいわずに悩む、中学生の少女がいた。そんな彼女の前に現れたのは、なんと未来人！自分で自分の未来を選ぶ『未来選択』を行い、今の自分を変えてしまおうとすすめられた少女。彼女が未来選択を通して得たものとは？

文部科学省 平成 27 年度「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」《いいな広野 わか町発見》—ふるさと創造・映像教育プロジェクト—

映画祭代表 千葉茂樹が福島県広野町で、映像教育とふるさと再生をテーマに中学生と撮影した作品を上映。(30分を予定)

11.8 [日] 10:00 小劇場★
★ゲスト 千葉茂樹 さん (映画祭代表・日本映画大学特任教授)

入場無料

かわさきシネマアワード

川崎を舞台とした映画の中から皆さんの投票によりナンバーワンを決定し、「かわさきシネマアワード」を贈ります。



11.7 [土] 10:30 映像館
★ゲスト 柳下 大 さん (映画評論家・日本映画大学学長)

投票方法
「かわさきシネマアワード」チラシ内のハガキまたはインターネットにて投票いただけます。
「映像のまち・かわさき」公式ホームページ www.eizenomachi.com

上映ノミネート作品
喜劇 駅前団地
1961年／日本／89分
監督：久松静児
出演：森繁久彌、フランキー堺、伴淳三郎、坂本九、淡島千景

“駅前シリーズ”のトリオ、森繁・フランキー・伴淳がそれぞれ外科医・ブローカー・成金地主に扮し、ハチャメチャを繰り広げる人情喜劇！団地のロケ撮影には当時の百合丘団地が使用された。懐かしい当時の小田急線沿線の風景も数多く登場。貴重な35mmフィルムでの上映にご期待ください。



＊ジュリアン・ムーア主演、世界が絶賛した感動作



アリスのままで

2014年／アメリカ／101分
監督・脚色：リチャード・リンクレイター
原作：ジュリアン・ムーア、アレック・ボールドウィン、クリステン・チュート
●第87回アカデミー賞 主演女優賞
●第72回ゴールデングローブ賞 主演女優賞
●15年度英国アカデミー賞 主演女優賞

11.5 [木] 10:00 小劇場 ★
11.6 [金] 19:30 映像館
★ゲスト トークあり(予定)

50才のアリスは、ニューヨークのコロンビア大学で言語学者として活躍し、充実した人生を送っていた。しかし物忘れが頻繁に起こるようになり、若年性アルツハイマー病だと宣告される。記憶を失い、自分が自分でなくなることへの恐怖を抱えながらも、運命を受け入れて生きる女性と家族の絆を描いた物語。

ここがオスメ！……………

原作はニューヨーク・タイムズ紙のベストセラーランキングに40週間にもわたってランクイン。監督の一人、今年の3月に急逝したリチャード・グラツァーは、ALS(筋萎縮性側索硬化症)と闘いながら撮影に挑み、リアルな病気のアリスの心境に細やかに分け入る。難しいテーマに制作スタッフとキャストがこだわりをもって作り上げた、今年公開の洋画を代表する感動作。



＊アカデミー賞 主要6部門ノミネート



6才のボクが、大人になるまで。

2014年／アメリカ／166分／PG12
監督・脚本：リチャード・リンクレイター
出演：イーサン・ホーク、ローレライ・リンクレイター
●第87回アカデミー賞 助演女優賞(トリシア・アークエット)
●第64回ベルリン国際映画祭 銀熊賞(リチャード・リンクレイター)
●第72回ゴールデングローブ賞 作品賞・監督賞・助演女優賞

11.4 [水] 15:50 映像館
11.5 [木] 12:50 映像館
★ゲスト トークあり(予定)

テキサス州に住む6才の少年メイソンは、キャリアアップのため大学に入学することになった母に従い姉とともにヒューストンに転居。多感な思春期を過ごす。父との再会、母の再婚、義父の暴力、そして初恋。やがて母は大学の教師となり、音楽への夢をあきらめた父は保険会社に就職し再婚。やがて12年が過ぎ、メイソンに巣立ちの時が…。

ここがオスメ！……………

6才の少年とその家族の変遷のドラマを、同じ主要キャストで12年間にわたって撮り続けた、リンクレイター監督の才気と根気の結晶。12年という歳月を体に刻みつけたトリシア・アークエット、時間の経過を感じさせないイーサン・ホーク。二人の俳優の対照的なアプローチによる熟演が姉弟の成長の物語を支える。

『365日のシンプルライフ』鑑賞＋対話ワークショップ in KAWASAKI しんゆり映画祭



365日のシンプルライフ
2013年／フィンランド／80分
監督・脚本・主演：ベトリ・ルンカainen

11.5 [木] 10:20 映像館 ★
11.8 [日] 13:50 映像館
★ 保育サービス

26歳のベトリは彼女にふられたことをきっかけに、モノで溢れた部屋にうんざりする。すべての持ち物を倉庫に預けて毎日一つずつ必要なものを選ぶ『365日の実験』生活を始めたベトリは、家族・友人の協力と新たな出会いを通して、自分を幸せにする人生で大切なものは何か？の答えを見出していく。

ここがオスメ！……………
監督・脚本・主演を務めたヘルシキ在住のディレクター、ベトリの実体験から生まれた映画。2013年のフィンランドでの公開時には“実験”フォロワーも続出、若者の間で一大ムーブメントとなった本作。フィンランド式シンプルライフに学ぶ、モノとの付き合い方とは？事前申込制のワークショップ開催！二期待ください。

映画(kino)をきっかけに、対話(dialogue)をするワークショップの企画・運営で、映画の新たな見方と映画を観た後のつながりを広げている“kinologue(キノログ)”と映画祭がコラボ！11月8日の『365日のシンプルライフ』上映に合わせてワークショップを開催します。

日 時 11月8日(日) 鑑賞＋ワークショップ 13:50～17:00 頃まで

会 場 川崎市アートセンター

申込上限人数 20名

ファシリテーター kinologue (『365日のシンプルライフ』配給元) 代表 森下詩子さん

プログラム 本編鑑賞後、「今、あなたにとって大切なモノはなんですか？」をテーマにワークショップを行います(90分予定)。事前申込の方は、ぜひ「大切なモノ」をご持参の上、ご参加下さい。

チケット料金 『365 日のシンプルライフ』鑑賞＋ワークショップセット 2,000 円

事前申込 上映後のワークショップに参加される場合は、事前申込が必要です。下記の情報を映画祭事務局まで E-mail または FAX にてお送りください。
①氏名・フリガナ ②性別 ③年代 ④ E-mail アドレスまたは FAX 番号 ⑤当日連絡がつく電話番号 ⑥ワークショップに参加したい理由(一言でも OK!)

申込バ切・受付後のご連絡
申込バ切 10月25日(日)、受付後、映画祭事務局よりメールまたは FAX で詳細をお知らせします。
申込先 (映画祭事務局) E-mail : cinema-uma@siff.jp FAX: 044-953-7685

しんゆりバリアフリーシアター

当映画祭では、どなたでも気軽に映画を楽しんでいただけるようさまざまな取り組みを行っています。

バリアフリー日本語字幕付上映

物語のピアノ
11.3 [火・祝] 14:30 映像館
★3日ゲストトークあり
11.6 [金] 13:00 映像館
※トークに手話通訳・要約筆記をご希望の方はメールがFAXで(バリアフリーシアター予約連絡先)へ10月23日までにお申し込みください。

副音声イヤホンガイド付上映
要予約 10月23日(金)バ切

物語のピアノ
11.3 [火・祝] 14:30 映像館
★3日ゲストトークあり
11.6 [金] 13:00 映像館
※トークに手話通訳・要約筆記をご希望の方はメールがFAXで(バリアフリーシアター予約連絡先)へ10月23日までにお申し込みください。

保育サービス 要予約 10月23日(金)バ切

365日のシンプルライフ
11.5 [木] 10:20 映像館

アリスのままで
11.5 [木] 10:00 小劇場

<視覚に障がいのある方へ>
・チケット発売の場合がありますので必ずご予約ください。
・副音声ガイドはFMラジオで聴きます。(無料貸出・要予約、持ち込み可能)
・新百合ヶ丘駅へ劇場の送迎をします。(要予約)待ち合わせは上映開始40分前

車イスの方へ
・会場には、車イス席をご用意しております。
・身障者用トイレ完備、介助も含め、お気軽に声をかけてください。
・車イスでご来館される方は事前のご予約は必要ございません。
・身障者用駐車場 1 台分有 (要予約)
・エレベーター有

お益の弟
11.4 [水] 13:10 映像館
11.7 [土] 13:20 映像館 ※7日のみゲストトークあり

予約方法 受付期間 10.9(金)－10.23(金)

以下の情報をメール、FAX、電話のいずれかで映画祭事務局までお知らせください。
①予約内容・副音声ガイド付き上映(FMラジオ・送迎の有無)／保育サービス ②鑑賞希望日時・作品名 ③チケット希望枚数 ④氏名 ⑤住所 ⑥連絡先(自宅電話／携帯電話／FAX番号／メールアドレス ⑦副音声ガイド付き上映の場合は、介助者の有無 ⑧保育：お子さんの年齢

・ご予約がない場合は入場できない可能性があります。
・チケットは当日、上映20分前までに会場受付にてご精算ください。
・キャンセルの場合はご連絡ください。
※通常の映画鑑賞の方はご予約できません
※バリアフリーシアター実施会場内、1F、2Fに自動販売機有。3Fにテーブル・イス有。弁当等の販売は行っておりません。会場向かい側にスーパーマーケット有。

【バリアフリーシアター予約連絡先】
NPO法人 KAWASAKI アーツ・映画祭事務局
TEL 044-953-7652 (平日 11:00～19:00)
FAX 044-953-7685
E-mail : ticket@kawasakiarts.org

活弁で甦る名画

＊至上の愛、究極の美と謳われた無声映画の傑作



サンライズ

1927年／アメリカ／95分
監督：F.W.ムルナウ
出演：ジョー・オブライエン、ジャネット・ゲイナー
●第1回アカデミー賞 芸術作品賞・主演女優賞(ジャネット・ゲイナー)・撮影賞
※アカデミー賞は第1回のみの、作品賞と芸術作品賞に分かれていた。
11.3 [火・祝] 15:30 小劇場★
★ゲスト 薄登 翠さん (女優)

井土 薄登 翠さん
東京都出身 法政大学文学部哲学科卒業。故松田聖子門下。井土の第一人者として国内をはじめ、フランス、アメリカ他海外公演を通じて、「井土」の存在をアール・ヌーヴ界に確立。『伝統活弁・活弁』の継承者として「活弁」を現代のエンターテインメントとして再構築文化庁映画賞他数々の賞を受賞。多彩な語り口で現代劇・時代劇・洋画と様々なジャンルの無声映画の活弁を務めている。本年「文藝春秋」に掲載された「日本を代表する女性120人」にも選出されている。

白鳥あかねさん

川崎市アートセンター

「KAWASAKIしんゆり映画祭」の会場となる当館は、11月10日(火)より通常上映を再開いたします。11月の上映作品は、『シャーリー＆ヒンダウォール街を出発になった2人』『あの日のように抱きしめて』『しあわせへのまわり道』など。皆様のご来場をお待ちしております。



第16回東京フィルメックス

11.21[土]—11.29[日]
アジアの若手によるコンペ部門、最先端の注目作品が並ぶ特別招待作品に加え、充実の特集上映が実現。観客との質疑応答やトークイベントでは、映画と人との出逢いが「映画の未来へ」誘います。
今年は、道化師の経歴を持ち、映画史に残るグラフィックデザインも生み出したフランス喜劇映画の名匠ビエール・エティックスの作品を集めます。また台湾のツァイ・ミンリャンとホウ・シャオシェンの特集上映も開催されます。世界に名だたる二人の監督の全貌にふれる、貴重な機会です。

第70回毎日映画コンクール

2016年2月中旬 表彰式
毎日映画コンクールは今年、70回の節目を迎えます。映画界、映画人、映画ファンとともに歩んできました。例年同様、作品・俳優に加え制作スタッフなども表彰します。
今回も川崎市市内での表彰式開催を予定しています。詳しい情報は10月中旬以降、毎日新聞紙面やかわさき市政だよりなどで随時告知いたします。
公式サイト <http://mainichi.jp/filmawards>

